

研究計画書

2017年 2月 20日提出

種別(○印)	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">地域リサーチセンター</div> ・ 海外リサーチセンター	
リサーチセンターの名称	ふくしま広野未来創造リサーチセンター	
主たる研究分野(キーワードで)	震災復興・地域再生・原子力エネルギー問題	
申請者(センター長候補者)	本属(資格)	氏名
	アジア太平洋研究科(教授)	松岡俊二
主なメンバー(参画する自治体や企業等)	師岡慎一(早稲田大学理工学術院・特任教授) 勝田正文(早稲田大学大学院環境エネルギー研究科長・教授) 黒川哲志(早稲田大学社会科学総合学術院・教授) 岡田久典(早稲田大学環境総合研究センター・上級研究員) 永井祐二(早稲田大学環境総合研究センター・研究院准教授) 福島県双葉郡広野町 NPO 法人・広野わいわいプロジェクト いわきおてんとSUN 企業組合 など	
研究の概要	<p>目標</p> <p>2011年3月11日の東日本大震災および福島第一原子力発電所事故は、福島県浜通り地域を中心とした広域において、甚大な被害をもたらした。複合巨大災害の被災地・福島県は、同じ大震災・大津波の被災地である宮城県や岩手県とは大きく異なる復興プロセスをたどっている。</p> <p>当初の福島復興政策の基本路線は速やかな賠償と除染の実施による早期全面帰還の実現であった。しかし、実際の除染の効果は限定的であり、避難者からも国民からも納得できる公正で合理的な賠償レベルの設定は難しく、早期の全面帰還路線は転換を余儀なくされた。</p> <p>こうした現状を鑑み、大学が地域の再生に貢献することを目的とし、長期的な視点に立った研究関与を整え取り組み必要があると考える。</p> <p>※箇条書きで可</p> <p>研究対象</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域社会の再生に向けた実践的研究 ふるさとの再生のため共有できる地域アイデンティティを検索し、これに賛同する住民・外来都市住民などの意識の醸成と、これに向けた積極的な共同作業の「つなぐ場」を創出する。 2) 科学的な根拠に基づく地域再生ストーリー構築 多世代でふるさとを次世代に繋ぐための議論を行うために、時間軸・ 	

	<p>空間軸を共有し、科学的な根拠に基づく明確な地域再生ストーリーを共創する。</p> <p>3) 地域の再生計画への研究協力 特に本地域では再生に向けて、中心市街地におけるスマートシティ構想が計画されている。こうした取り組みに研究側面から関与し貢献する。</p> <p>4) 地域教育機関との連携 地域に開設された双葉未来学園を始め、若い世代の帰還住民の教育環境を支えるため。大学として教育者と連携し、大学生の協力を得つつ教育のバックアップ体制を構築する。</p> <p>活用シーズ 対象地域との関係では、福島県広野町との連携実績に加えて、浜通り地域における双葉郡（富岡町等）、南相馬市（復興大学）、いわき市、福島県、復興庁福島再生総局などとの連携実績に基づき、実施する。具体的な研究開発活動もいわきおてんと SUN 企業組合、NPO 法人・広野わいわいプロジェクト、NPO 法人ザ・ピープル、NPO 法人インディアンビレッジ、NPO 法人ふよう土 2100、（社）ふくしま連携復興センター、ふたば商工（株）、富岡ふるさと生産組合、富岡町アグリ環境協議会、南相馬復興大学、広野サステナブルコミュニティ推進協議会、認定 NPO 法人 JKSK などの企業・学校・NPO/CBO などとの緊密な協働関係の下で実施する。研究成果の実装も、協働団体を通じて、福島県浜通り地域の復興支援に活かされる予定である。</p> <p>また、地域関係者とは、定期的な情報交換やシンポジウムを行ない、2014 年には福島復興に関する共同研究の成果を、松岡俊二・いわきおてんと SUN 企業組合（編）『フクシマから日本の未来を創る—復興のための新しい発想—』早稲田大学出版部として出版した。</p>
研究期間	2017年 4月 1日～ 2022年 3月 31日（5年 ヶ月）
必要資金額	1300 万円(本年度)
資金の導入先	広野町からの委託 300 万円 スマートシティ構想調査等(復興関連費用) 公的競争的資金(JST—RISTX ほか復興庁関連資金)

地域・海外リサーチセンター
研究活動メンバー申請書

2017年 2月 20日提出

リサーチセンター の名称	ふくしま広野未来創造リサーチセンター			
センター長	本 属(資格)		氏 名	
	アジア太平洋研究科(教授)		松岡俊二	
役職(リサーチセン ターでの)	氏名	環境総研での身分	本属	新規
副センター長	師岡慎一	兼任センター員	理工学術院・特任教授	
副センター長	中津弘文	招聘研究委員	広野町復興企画課長	
研究員	小松和真	招聘研究委員	広野町復興企画課長補佐	
研究員	吉田恵美子	招聘研究委員	いわきおてんとSUN企業組合・代表	
研究員	島村守彦	招聘研究委員	いわきおてんとSUN企業組合・事務局長	
研究員	根本賢仁	招聘研究委員	広野わいわいプロジェクト・理事長	
研究員	磯辺吉彦	招聘研究委員	広野わいわいプロジェクト・事務局長	
研究員	平山 勉	招聘研究委員	双葉郡未来会議、相双ボランティア	
研究員	菅波香織	招聘研究委員	未来会議・事務局長、弁護士	
研究員	大和田順子	招聘研究委員	一社ロハス・ビジネス・アライアンス・共同代表	
研究員	勝田正文	所長・兼任センター員	創造理工学部・教授	
研究員	黒川哲志	兼任センター員	社会科学総合学術院・教授	
研究員	岡田久典	上級研究員	環境総合研究センター	
研究員	小野田弘士	副所長・兼任センター員	環境・エネルギー研究科・教授	
研究員	永井祐二	主任研究員(研究院准教授)	環境総合研究センター	
<p>※ メンバー変更の際は、管理委員会の承認が必要です。既メンバーに加えて、新規申請者を記載し、新規分に○印を付けてください (退任者は取り消し線で消してください)。</p> <p>※ 対外的にメンバーであることを名乗る際は、必ずこの手続きによる管理委員会の承認が必要です。</p>				
管理委員会承認予定日		2017年 2月 28日		